

中村設計新聞

第十二号

五月十五日(土)晴れ
十石舟に揺られながら、中書島界限の町並み散策に行きました。



新緑が眩しい季節となり、天候にも恵まれた五月の第三土曜研修。酒蔵の町として有名な伏見を十石舟に乗って、いつもと違う視点から町並みの見学に行きました。
また、研修員手作りのクイズラリーと共に、歴史遺産型美観地区に指定されている中書島界限を見て・触れて・味わいながら散策しました。

レポート



～十石舟めぐり～

月桂冠大倉記念館裏の乗船場から、十石舟は出発しました。十石舟は江戸時代に大阪と京都を結ぶ水路として、人や物を多く運び、伏見の地をとて賑わせました。

また、伏水と呼ばれ、伏見の名水を使う伝統的な酒造りが有名であり、今でも多くの酒蔵を残しています。歴史遺産型美観



月桂冠大倉記念館裏の乗船場。ここから出発

地区に指定されており、十石舟に乗りながら歴史ある水路と酒蔵の町並みを楽しむ事ができます。
十石舟に乗り数分揺られていると、伏見独特の町並みが見えてきます。なんだかタイムスリップしたような感覚になりました。

歴史的町並みを残しつつも、現代の町並みを取り込み、調和を保ちながら整備していく事はとても難しいことだと感じました。
普段陸からは見ることができない水上からの風景を楽しむことができました。

レポート 西村 亮人



舟からの酒蔵風景



折り返し地点に三栢閘門

ここでクイズ!

クイズラリーに出題した問題です。さて、正解できるでしょうか?

Q 伏見の水で作られるお酒の名称は?

男酒
女酒
河童酒



答えは左下だよ～

～中書島散策を終えて～



舟めぐりの他に、乗船前に山門が特徴的な長建寺を参拝し、下船後は焼き鳥が有名な「鳥せい」にて昼食を頂きました。午後からは月桂冠、伏見夢百衆、黄桜カツパカントリーを見学し、最後に御香宮神社を参拝しました。
大河ドラマの影響もあって、観光客が多く、町がとても賑わっていました。所員の中にも、「町が整備され、以前よりも町が活性化されていた」という意見が多数ありました。
今回の研修で、歴史ある建物や風景を生かした町づくりが重要であることに改めて、認識することができました。

グリーンカーテン 観察日記



ゴーヤぐんぐん成長中です!
初めは二〇センチ程だった背丈が、なんと1ヶ月で一メートル五〇センチにもなりました。来月には三階まで成長しているかな?
私もゴーヤに負けないように、ぐんぐん成長します!

レポート 渡邊 ゆか



2階のゴーヤは太陽を追いかけて陽が当たる方へと斜めに成長中。朝顔もすくすくと元気に育ってます

五月三十日(日)

社団法人 京都府建築士事務所協会
親睦ソフトボール大会

朝から絶好のスポート日和。百人近い老若男女が、府立丹波自然公園に集合。開会式の後、八チームによるトーナメント形式の試合がスタート。ケガの無い様に、それだけが心配でした。

当社は洛南支部に属し、前年度の優勝チームだけに力も入り、プレーも素晴らしいものでした。
順調に勝ち進み、気がつけば優勝戦!二連覇目前!
所員三人が出場しているので、声の限りに応援。最終回に同点に追いつかれ、規定によりジャンケン。

・・・惜しくも準優勝。くやしい!!! 来年はもっと頑張れ!
レポート 下西 伊佐男



準優勝の洛南チーム 皆さんお疲れ様でした。



カッキン!!!



クイズの答え